

教員免許状更新講習

～学校教育における体験活動の効果的な進め方～

開催要項



1. 趣旨

主体的・対話的で深い学びを一層進めていくことを目指して、体験活動の意義を確認するとともに、それらを効果的に用いる方法について理解を深めます。また、受講者自身がそれぞれ抱えている現状や課題を出し合い、共有し合うことで、新たな気づきや学びの機会とします。

2. 主催

独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立中央青少年交流の家

3. 期日

令和2年10月3日(土)・10月4日(日) 0泊2日

(新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として、変更させていただきました。)

希望される方は、国立中央青少年交流の家に宿泊することもできます。)

※履修認定には、講習18時間の全日程参加が条件です。

4. 会場

独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立中央青少年交流の家(静岡県御殿場市)

5. 対象

主として小・中学校教諭

※本講習の内容は、小・中学校の教諭を中心にしたものです。

※選択18時間の講座になります。必修6時間、選択必修6時間の計12時間は、本講座では履修できませんので、御注意ください。

6. 募集人数

40名 最少催行人数：11名(この人数に達しない場合は、開設を中止することがあります。)

7. 内容(予定)

本講座は、「教科指導、生徒指導、その他教育活動の充実に関する事項」(選択18時間)です。

(1)「教育の現状と課題」【講義】(1.5時間)

講師：御殿場市教育長 勝亦 重夫 氏

内容：教育の現状と課題について理解します。

(2)「仲間づくり・アイスブレイクの指導法」【実習】(1.0時間)

講師：国立中央青少年交流の家 企画指導専門職

内容：学級開きの時やグループ作りに効果的なアイスブレイクの指導法を、実習を通して考えます。

(3)「アクティブラーニングを促す仕掛けづくり」【講義】(2.0時間)

講師：東京学芸大学附属世田谷小学校 教諭 沼田 晶弘 氏

内容：児童生徒が自ら課題に気づき、その解決に向けて夢中になって取り組む態度や技能を養うための指導法について学びます。

(4)「体験活動と安全教育」【講義】(2.0時間)

講師：岐阜女子大学 教授 井上 透 氏

内容：体験活動の意義を安全教育の視点から理解します。

(5)「『キャンドルのつどい』の進行とレク指導」【講義・演習】(1.5時間)

講師：静岡福祉大学 非常勤講師 田井中 正志 氏

内容：学校の集団宿泊研修で人気の高い夜のプログラムである「キャンドルのつどい」の進め方とレクリエーションの指導力を身につけます。

(6) 「SDGsと学校教育」【講義】(1.0時間)

講師：国立中央青少年交流の家 企画指導専門職

内容：全世界がその達成を目指すSDGsを、学校教育にどのように取り入れていくか考えます。

(7) 「野外炊事の指導法と、防災教育の充実化」【講義・実習】(5.0時間)

講師：国立中央青少年交流の家 企画指導専門職

内容：野外炊事の効果的な指導法を学ぶとともに、防災力を高める話し合い活動や体験活動について理解を深め、防災意識を高める活動を行います。

(8) 「学校教育における体験活動」【講義】(2.0時間)

講師：國學院大學人間開発学部 教授 杉田 洋 氏

内容：教育課程における体験活動の位置づけ、学校教育における体験活動の意義と留意点を理解します。

(9) 履修認定試験 (2.0時間)

8. 日程表

1 日 目	8:00	8:30	8:45	10:15	10:30	11:30	12:30	14:30	14:45	16:45	17:00	18:00	18:45	20:15	21:15
	受付	開講式	①教育の現状と課題	休憩	②仲間づくりの指導法	移動 昼食	③アクティブラーニングを促す仕掛けづくり	休憩	④体験活動と安全教育	休憩	履修認定試験1	夕食	⑤「キャンドルのつどい」の進行とレク指導	入浴	休憩 休息
2 日 目	8:30	9:30	⑦野外炊事の指導法と、防災教育の充実化 (途中、昼食を含む)				14:30	14:45	16:45	17:00	18:00	18:30			
	⑥SDGsと学校教育					休憩	⑧学校教育における体験活動	休憩	履修認定試験2	閉講式	解散				

9. 履修認定試験 筆記試験 (60分×2 計100点満点)

10. 講習会費 20,700円 【内訳】(受講料, 教材費, 食費代, 傷害保険料)
【宿泊者】21,000円 【内訳】(上記+シーツ等洗濯料)

11. 応募期間・応募方法

(1) 応募期間

令和2年4月19日(日)13:00～5月17日(日)17:00 定員に達し次第、締め切ります。

(2) 申込み方法

電話、ファックス、メールにより、以下の事項をお知らせください。

【氏名、性別、自宅か携帯の電話番号、勤務先、勤務先の電話番号】

申込み後、受講の可否を連絡します。受講可の連絡を受けた後に受講申込書を御郵送ください。

12. お申し込み先(問い合わせ先)

国立中央青少年交流の家 教員免許状更新講習担当 市川 大, 土屋 貴弘

〒412-0006 静岡県御殿場市中畑 2092-5 TEL: 0550-89-2024 FAX: 0550-89-2025

E-mail: fujinosato-kss@niye.go.jp URL: https://fujinosato.niye.go.jp/

13. その他

個人情報「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」に基づき適切に処理し、本事業の関する事務にのみ使用し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。

また、本事業中に撮影した写真や制作物、感想文等を当機構の事業報告書や広報等に使用し、ホームページにも掲載することがありますので、御了承ください。

2015年の国連サミットで、全会一致で採択された2030年までの国際目標「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成を目指し、国立中央青少年交流の家は、率先して推進活動に取り組んでいきます。

